

報道関係各位

2023年1月31日
株式会社フルタイムシステム

フルタイムロッカーの利用者数が 519 万人を突破 年間の荷物預かり個数は 7692 万個以上 再配達と CO2 の削減でサステナブルな社会の実現に貢献

世界に先駆け「宅配ボックス」「宅配ロッカー」を開発、販売する株式会社フルタイムシステム（本社：東京都千代田区 代表：原 幸一郎 以下 フルタイムシステム）は、フルタイムロッカーの利用者が 519 万人を突破したことをお知らせします。これにより、再配達により発生する CO2 排出量および宅配ドライバーの配達作業時間が削減^{※1}されました。

当社は国連の定める SDGs（持続可能な開発目標）実現のための活動に取り組んでおり、これまでも、世界で初めて宅配ボックスを開発し、荷物の再配達を減らし CO2 削減による地球温暖化防止への功績が認められ環境大臣賞「環境保全功労者表彰」を受賞しております。

宅配ボックスの整備を通じて、人々の暮らしを豊かにするだけでなく、再配達やそれに伴う CO2 の削減などを通じて地域や国際社会へ貢献しサステナブルな社会の実現に寄与できるよう精進してまいります。

<2022 年 12 月時点 当社の実績>

フルタイムロッカー利用者数（推定）	5,192,000 人
フルタイムロッカー 年間荷物預かり個数（推定）	76,920,000 個
フルタイムロッカー設置数（積算）	47,000 カ所
フルタイムロッカー設置済ボックス数（積算）	521,000 ボックス
フルタイムロッカー登録者数	2,012,000 人

※1 当社ホームページには、宅配ボックスによって削減された CO2 排出量と配達作業時間を表示しています。「宅配の再配達削減に向けた受取方法の多様化の促進等に関する検討会報告書」（平成 27 年 9 月 25 日国土交通省）より荷物 1 個（宅配ボックス 1 回利用）につき CO2 排出量 0.585kg、配達時間 0.22 時間の削減として計算。（2022 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までの荷物預かり個数をもとに算出した予測数値です。）

■フルタイムロッカーの進化と発展

気候変動が社会・経済の安定を脅かす重要事項との認識が広まり、日本においても 2020 年 10 月に、温室効果ガスの排出量を 2050 年までに実質ゼロにする「カーボンニュートラル」、脱炭素社会を実現することを宣言しています。さらに、2030 年度の温室効果ガスの排出量を 2013 年度比で 26%削減するという目標を掲げ、その達成に向けて政府だけでなく、事業者や国民が一致団結して取り組む「COOL CHOICE」に当社も賛同し、フルタイムロッカーを通じて再配達の防止につながるインフラ開発と物流イノベーションを日々開発しています。

さらに近年ではコロナ禍において、「非対面」「非接触」の意識が高まる中、新しい生活様式のなかでワーク・ライフ・バランスを実現させようという動きが加速しています。宅配荷物の再配達削減によって CO2 排出量の削減による環境保全効果に仕事と生活の両立をサポートし、便利かつ安全安心な労働環境の整備に、フルタイムロッカーに大きな役割を果たせる可能性があると考えます。

■ 学校、図書館、公共施設、店舗、オフィスなどあらゆる場所でスマートな受け渡しをサポート

フルタイムロッカーは、2011年（約1.6万の設置数）に比べ約3倍の設置棟数となり、集合住宅のみならず、駅や公共施設、商業施設、店舗、オフィスなどにも設置が進んでいます。様々な場所で荷物や備品の受け取りや受け渡しをはじめ、多様なサービスを提供することで生活の利便性を向上させ、より住みやすく働きやすい社会環境の実現にむけて日々取り組んでいます。

■ 宅配ボックス業界の先駆者として、これからもお客様のお困りごとを解決

宅配ボックス業界の先駆者として、これからもお客様の「お困りごとを解決する」という当社の信念に基づき、時代のニーズを捉え、必要なモノやコトを事前に察知して提供し、社会にとって必要な企業であり続けたいと考えます。

■ CO2削減を通じて地域や国際社会に貢献し、SDGs^{※2}の目標達成とカーボンニュートラルへの貢献

当社においては、株式会社日本総合研究所に主に以下の事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると評価されました。

【宅配ロッカー及びシステムの提供により、集合住宅の住みやすさ向上と、荷物配送に伴うCO2排出量の削減に貢献】



9.1 すべての人々に安価で公平なアクセスに重点を置いた経済発展と人間の福祉を支援するために、地域・越境インフラを含む質の高い、信頼でき、持続可能かつ強靱（レジリエント）なインフラを開発する。

9.4 2030年までに、資源利用効率の向上とクリーン技術及び環境に配慮した技術・産業プロセスの導入拡大を通じたインフラ改良や産業改善により、持続可能性を向上させる。すべての国々は各国の能力に応じた取組を行う。



11.3 2030年までに、包摂的かつ持続可能な都市化を促進し、すべての国々の参加型、包摂的かつ持続可能な人間居住計画・管理の能力を強化する。

【リワークセンターによるロッカーの長期利用可能性向上、自転車シェアや薬局のピックアップロッカーなど生活インフラの充実に貢献】



12.5 2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。



3.8 すべての人々に対する財政リスクからの保護、質の高い基礎的な保健サービスへのアクセス及び安全で効果的かつ質が高く安価な必須医薬品とワクチンへのアクセスを含む、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）を達成する。

今後もフルタイムシステムは、CO2削減を通じて地域や国際社会に貢献し、サステナブルな社会の実現に寄与できるよう精進してまいります。

※2 SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことです。

【株式会社フルタイムシステムとは】

フルタイムシステムは、世界に先駆け「宅配ボックス」「宅配ロッカー」（フルタイムロッカー）を発明し、集合住宅を中心に戸建て、オフィス、駅などへの設置件数47,000カ所を超える宅配ボックス・宅配ロッカーのリーディングカンパニーです。35年以上にわたりお客様の声に耳を傾け、宅配ボックス・宅配ロッカーと24時間有人対応のコントロールセンターを核とし、レンタサイクル、カーシェアリング、EV充電など、住生活を豊かにする設備やサービスを提供しています。今後も集合住宅のみならず、オフィス、店舗、学校、公共施設など、あらゆるシーンでより快適な生活環境の創出と利便性の向上を目指します。現在では年間で519万人を超える方々にフルタイムロッカーをご利用いただいています。



フルタイムロッカー

【会社概要】

商号：株式会社フルタイムシステム

代表者：原 幸一郎

所在地：101-0032 東京都千代田区岩本町 2-10-1

設立：1986年5月1日（宅配ボックスの日）

事業内容：宅配ボックス・宅配ロッカー・電子制御付きボックスおよび生活関連施設、
情報端末の開発、製造、販売、保守、管理、レンタルなど

資本金：4億9800万円

年間売上高：92億5,828万円（2022年4月決算）

従業員数：285名（2022年5月現在）

URL：<https://www.fts.co.jp>

【製品に関するお問い合わせ】

株式会社フルタイムシステム お客様ま儲かる営業部 Tel: 03-3851-5831

<このプレスリリースに関するお問い合わせ>

株式会社フルタイムシステム 広報担当

Tel: 03-3851-5188 FAX:03-3851-2575

E-mail: press@fts.co.jp

【参考資料 フルタイムシステムが展開するサービス一覧】



<ボックスオプション>

フルタイムロッカー、POSTAKU [ポストク] などの集合住宅用のロッカーでは、オプションで書留郵便や食品宅配などの特殊な荷物の預入や、AED、防災用品といった共用物を収納することができます。宅配ボックスの一部を活用した、手軽ながら暮らしの利便性を高める人気のサービスです。



<集荷発送サービス>

フルタイムロッカーに、クリーニングや宅配物の集荷発送依頼機能を追加できます。提携会社による荷物の引取も、お届けも、フルタイムロッカーを介して行え、便利です。



<設備連動オプション>

インターホンへの着荷表示など、フルタイムロッカーとマンション設備との連動が可能です。荷物の取り忘れの防止や、取出をスムーズにするなど、より快適に宅配ボックスをご利用いただけます。



<着荷通知オプション>

荷物の到着をメールや宅配ボックスの画面でお知らせ。荷物の取り忘れや滞留を防ぎます。



<顔認証セキュリティサービス F-face [フェイス] >

宅配ボックスでの顔認証登録を可能とした、日本初のシステム[※]。宅配ボックスの操作はもちろん、マンション内の移動もハンズフリーで快適に。鍵やカードの紛失、なりすましの心配がなく、セキュリティの高いマンションライフを実現します。
※2017年10月当社調べ



<ICセキュリティ F-ics [フィクス] >

ピッとタッチするだけで、マンション内の移動や荷物の受取がスムーズに行なえるほか、認証情報を利用しての荷物の到着や家族の帰宅、警報などのお知らせメールサービスにも対応。また、オフィスや公共施設などでの入館セキュリティシステムとしてもご導入いただけます。



<マンション施設予約 Fun Life Navi [ファンナビ] >

ネットで共用施設の予約ができるシステムです。ICセキュリティ F-ics との連動で受付や鍵の受け渡しも不要になります。



<お知らせメール>

ICセキュリティ F-ics との連動で、様々なお知らせメールサービスをご利用いただけます。荷物の到着をお知らせするほか、お子さまの帰宅や来客、万一の火災やガス漏れなど、日々の暮らしの心配ごとをリアルタイムにメールで通知します。



<サイクルシェアリング F-rents [フレンツ] >

24時間無人で運用可能なシェアリングシステムです。フルタイムロッカーの一部に電動自転車などの鍵とバッテリーを収納。フルタイムロッカーを介しての貸出返却はもちろん、利用料の収納も行えます。



<マンションカーシェアリング [フレンツ倶楽部] >

フルタイムロッカーを活用して、24時間無人でのカーシェアリングを実現。利用者は事前に会員登録を済ませておけば、以降は車が空いている時間にロッカーから鍵を取り出し、返却するだけと手軽にご利用いただけます。駐車スペースの削減のほか、環境への負荷も軽減できます。



<利用状況確認システム Web-Check System>

共有設備や備品の利用状況を web からチェック。リアルタイムの情報を、居住者、管理者ともに確認できるシステムです。レンタサイクルや EV 充電器が空いた際にはメールでお知らせすることもできます。気軽に確認できるのでストレスなく、効率的な運営をサポートします。



<EV 充電システム F-charge [エフチャージ]>

電気自動車やプラグインハイブリッド車の充電システムです。充電終了時には、自動でメール送信してお知らせするため、自宅や外出先でお待ちいただけます。面倒な利用料の計算も自動で集計。ネットワーク管理ならではのスマートな運用を実現します。



<EV→マンション給電システム F-charge+2M [エフチャージ]>

カーシェアリング用の電気自動車を、非常用電源として活用。停電時に集会室などのマンション共用部分に電力を給電することを可能にしたシステムです。昨今の社会でニーズの高い災害に強い住環境を提供します。



<モバイル非常用電源 [モバ電くん]>

サイクルシェアリング用の電気自転車のバッテリーを活用した、持ち運びできる非常用電源です。マンション共用部だけでなく、各住戸での利用もでき、災害時でも安心できる住環境を提供します。



<食品宅配受取サービス [食配ラボ]>

IC セキュリティ F-ics [フィクス] を活用することで、従来、不在受取ができなかったセキュリティの高いマンションでも、食材配達やネットスーパーによる「留置サービス」をご利用いただけるシステムです。提携先には認証用の IC カードを配布。安全な受け渡しを実現します。



<農業イベント [マンションオーナーズファーム]>

提携農場での苗付けや収穫体験、BBQ などをマンション居住者に提供できるサービスです。



<収納代行サービス>

サイクルシェアリングやパーティールームなど、共有設備や施設の利用で発生する面倒な収納業務を代行します。支払いには、口座引落またはクレジット決済をご利用いただけるため、現金の受け渡しもなく安心です。



<循環型コミュニティシステム [F-rents コミュニティシステム]>

電動自転車などをコミュニティの中で循環させるための無人レンタルサイクルシステムです。環境負荷の低減や放置自転車問題の解決はもちろん、コミュニティ内の景観を美しく保つのに役立ちます。